



株式会社オウケイウェイヴ 第26期第2四半期（中間期）

決算補足資料

2025年6月期（第26期）第2四半期 決算状況まとめ



- 2024年7月31日付で中高年向けマッチングサービスを展開する株式会社オープンサイト（以下OS社）の全株式を取得し、連結グループ化。

- BS（貸借対照表）について
 - 当2Q末現預金残高：192百万円
 - 営業活動によるキャッシュ・フロー：2百万円
純広告契約の一括入金（前受金）があったこと、税金還付及び和解金収入という臨時収入があったこと等により、プラスで着地。
 - のれん未償却残高：79百万円
 - 当2Q末純資産残高：119百万円

- PL（損益計算書）について
 - OKWでのアドネットワーク広告売上の減少を純広告売上によりカバーし、2Q累計では、OKW単体はほぼ前年同期と同水準の着地。OS社の連結グループ化により子会社売上が増加したことにより、連結売上高としては、前年同期を19百万円上回る98百万円で着地。
 - OS社取得によるのれん償却費等が発生したが、当期首よりオフィス移転をしたこと、人件費や支払報酬等が減少したことにより、売上原価・販管費ともに大きく減少。OS社の連結グループ化による売上増により、前年同期比で営業利益も大幅に改善しているが、依然として営業損失（△81百万円）の状況。

連結BS（資産）

(単位：千円)	FY2024/6	FY2025/6	増減
	期末	第2四半期	
流動資産	368,377	243,558	-124,818
(主な増減項目)			
現金及び預金	273,052	192,600	-80,451
固定資産	1,062,003	1,144,528	+82,524
有形固定資産	0	0	-0
無形固定資産	0	83,301	+83,301
(主な増減項目)			
ソフトウェア	0	3,414	+3,414
のれん	—	79,887	+79,887
投資その他の資産	1,062,003	1,061,226	-777
資産合計	1,430,380	1,388,087	-42,293

■ 流動資産

・現金及び預金

営業活動によるCF：2百万円

投資活動によるCF：△82百万円

財務活動によるCF：△0百万円

■ 固定資産

・ソフトウェア

OS社取得による増加

・のれん

OS社取得により発生（償却期間7年）

連結BS（負債・純資産）

(単位：千円)	FY2024/6	FY2025/6	増減
	期末	第2四半期	
流動負債	1,244,489	1,268,835	+24,345
負債合計	1,244,489	1,268,835	+24,345
株主資本合計	190,394	110,434	-79,960
その他の包括利益累計額	-29,123	-29,030	+92
新株予約権	24,620	37,848	+13,228
純資産合計	185,891	119,251	-66,639
負債純資産合計	1,430,380	1,388,087	-42,293

■ 純資産

・株主資本

中間純損失△79百万円による変動

・新株予約権

前期に発行した当社役職員に対するストックオプションの株式報酬費用の計上に伴うもの

連結PL（第2四半期）



(単位：千円)	FY2024/6	FY2025/6	増減
	第2四半期	第2四半期	
売上高	79,081	98,705	+19,624
売上原価	82,427	63,163	-19,263
売上総利益	-3,345	35,541	+38,887
販管費	163,208	117,314	-45,893
営業利益	-166,554	-81,773	+84,781
営業外収益	2,906	5,026	+2,119
営業外費用	85,687	5,140	-80,547
経常利益	-249,335	-81,887	+167,448
特別利益	27,510	4,000	-23,510
特別損失	-	1,403	+1,403
中間純利益	-222,419	-79,960	+142,459
親会社株主に帰属する中間純利益	-222,419	-79,960	+142,459

■ 売上高

OKWの売上は2Q累計では前年同期比とほぼ同水準での着地となり、US子会社の事業停止によりDAVIAの売上が減少したものの、OS社の連結グループ化により前年同期比増

■ 売上原価

OKWにおける従業員退職に伴う人件費減少の影響等（当期の退職はなし）

■ 販管費

OS社取得にかかるのれん償却費、株式取得費用が発生したが、OKWにおける人件費、家賃、支払報酬等が減少したことによる

■ 営業外収益

未払配当金除斥益2百万円の発生等

■ 営業外費用

前年同期は株主割当やDESのファイナンス関連のFA費用や専門家報酬の臨時費用が発生していた。当期は代表訴訟関連の弁護士費用等が発生

■ 特別利益

前年同期は子会社の売却益が発生していた。当期は元役員との和解金4百万円が発生

■ 特別損失

子会社の解散・清算手続を開始するにあたり、清算にかかる費用の引当により発生

キャッシュ・フローの状況（第2四半期）

(百万円)

前期末預金残高	273
営業活動によるCF	2
投資活動によるCF	△82
財務活動によるCF	△0
換算差額	0
中間期末預金残高	192



営業活動によるCFの主な内訳

連結営業損失	△81	
のれん償却額	5	※非資金損益項目
株式報酬費用	13	
和解金収入	4	臨時で生じた収入
税金還付	21	
前払費用の増減	18	2Q発生費用のうち前期以前に前払済み分等の影響
前受金の増減	17	純広告売上やSaaS売上の前受入金の影響
その他	3	
営業活動によるCF	2	